

フェリス音楽教室 実技科【弦楽】

第39回 ヴァイオリン公開レッスンのお知らせ

日頃より本教室の教育活動にご理解とご協力をありがとうございます。

2024年度は、昨年度まで20年以上フェリス女学院大学音楽学部講師でいらっしゃいました桐山建志先生をお迎えし、フェリスホールにて公開レッスンを行います。演奏家としても多方面でご活躍されている桐山先生の専門的な普段とは違ったレッスンで、共に多くを学びましょう。

当日、ヴァイオリン科の生徒の皆さんは聴講がレッスンとなります。その他、どなたでもご入場いただけますので（入場時にお名前と連絡先のご記入をお願いしています）ヴァイオリン科の生徒以外の方のご聴講もお待ちしております。

日時 2025年1月18日（土）9:50 集合 9:55~13:00

場所 フェリスホール（山手キャンパス）

9:55 桐山建志先生ご紹介

10:00 本岡 朗(小2) リュリ ガボット

10:20 山岸 優人(小2) バッハ ガボット

10:40 辻 みちる(小3) ザイツ 協奏曲第5番 第1楽章

11:00 伊藤 瑞美(小4) エックレス ソナタト短調 1.2 楽章

休憩

11:40 福地 りべか(中2) モーツァルト 協奏曲第4番ニ長調 第1楽章

12:20 高橋 幸太郎(中2) バッハ 無伴奏パルティータ3番よりプレリュード

ピアノ伴奏 木村菜穂子・佐藤ゆみ・北原葉子・西村泉（演奏順）

桐山建志先生 プロフィール

長野県出身。3才より才能教育でヴァイオリンを始める。東京藝術大学を経て同大学院修了、フランクフルト音楽大学卒業。1998年第12回古楽コンクール〈山梨〉第1位、第10回栃木〔蔵の街〕音楽祭賞受賞。1999年ブルージュ国際古楽コンクールソロ部門第1位。2005年、古楽コンクール〈山梨〉の審査員を務める。2017、18、22、23年には全日本学生音楽コンクール全国大会の審査員を、2024年には日本音楽コンクールの審査員を務める。「オーケストラシンポジオン」「松本バッハ祝祭アンサンブル」等のコンサートマスター、「エルデーディ弦楽四重奏団」ヴィオラ奏者としても活躍。2019年には「岡山潔メモリアル・オーケストラ」のコンサートマスターを務める。2000年秋にリリースしたデビューCD「シャコンヌ」は、レコード芸術誌特選盤となる。以後、多数のCDを主にコジマ録音よりリリース。2020年リリースのCD「バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ〜シューマンとメンデルスゾーンによるピアノ伴奏付き」では『堅実な技術と作品に対する真摯な姿勢』と評された。現在、愛知県立芸術大学教授。チェンバロの大塚直哉と共にデュオ・ユニット「大江戸バロック」を主宰。